

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月30日

上場会社名 空港施設株式会社

上場取引所 東

コード番号 8864 URL http://www.afc-group.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 朋敬

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 村石 和彦

TEL 03-3747-0251

四半期報告書提出予定日 平成20年11月12日

配当支払開始予定日

平成20年11月25日

(百万円未満四捨五入)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|------|-------|------|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第2四半期 | 12,979 | — | 2,865 | — | 3,207 | — | 1,978 | — |
| 20年3月期第2四半期 | 12,724 | 1.0 | 3,058 | △1.7 | 2,852 | △1.5 | 1,727 | 5.4 |

| | 1株当たり四半期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | |
|-------------|-------------|---|--------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | 38.29 | — | — | — |
| 20年3月期第2四半期 | 33.42 | — | — | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | 円 | 百万円 | 円 | % | 円 | 銭 | |
| 21年3月期第2四半期 | 75,530 | — | 45,021 | — | 57.5 | 840.43 | — | |
| 20年3月期 | 76,806 | — | 44,264 | — | 55.6 | 826.48 | — | |

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 43,421百万円 20年3月期 42,700百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| 20年3月期 | — | 8.00 | — | 8.00 | 16.00 |
| 21年3月期 | — | 8.00 | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | 8.00 | 16.00 |

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 | |
|----|--------|-----|-------|------|-------|-----|-------|-----|------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 25,300 | 0.7 | 4,780 | △8.8 | 4,890 | 0.5 | 3,030 | 3.8 | 58.65 | — |

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 54,903,750株 20年3月期 54,903,750株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 3,239,392株 20年3月期 3,238,966株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 51,664,611株 20年3月期第2四半期 51,665,504株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年5月15日に公表いたしました通期連結業績予想は、修正していません。

2. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期（6か月）におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題を背景とする金融不安の高まりや、株式・為替市場の変動、原油・小麦等の原材料価格の高騰等により企業収益は減少傾向となりました。これを受けて企業の設備投資も減少に転じ、改善を続けていた雇用情勢は完全失業率が上昇傾向で推移し、経済環境は厳しい状況が続きました。

航空業界においては、平成22年10月の供用開始を目指して平成19年3月から東京国際空港の4本目となるD滑走路の建設工事がおこなわれており、これに関連した施設整備が行われているところであります。本年5月20日には、国土交通省より平成22年以降の東京国際空港での国際線が当初公表の3万回から6万回に増枠される旨の発表がおこなわれました。

航空旅客数については世界経済、国内景気共に後退局面にあったことからその影響を受け、国内線・国際線いずれも前年同期を下回りました。国内線旅客数については、海外旅行が伸びなかった分の国内旅客移転はあったものの、近場で短期・安価な旅行が選ばれ、航空需要としての摘み取りは弱い状況でありました。

国際線旅客は、第1四半期において勢いのあった訪日外客についても、第2四半期に入り前年同期比で伸び率は鈍化傾向が見られるようになり、8月は北京五輪観戦にともなう中国人の海外旅行の需要減、景気後退とウォン安の影響を受けた韓国人需要の減など主因として30ヶ月振りに前年同月を割り込む（2%減少）厳しい状況となりました。

日本人出国者数は、これまで堅調に推移してきた企業の業務渡航が、企業業績の先行きの下振れ・減速が明確化してきたことなどから出張を抑制する傾向となったこと、観光旅行は回復の兆しが見えず、夏休みのファミリー需要も大幅に前年を割り込んだことなどから平成20年8月までの16ヶ月間において連続して、業務渡航・観光を合わせた対前年減少傾向が続きました。

このような状況のなかで、当社グループの業績につきましては各地空港における不動産賃貸事業等は概ね計画どおり順調に推移した結果、第2四半期連結累計期間売上高は12,979百万円（対前年同四半期比2.0%増加）、営業利益は2,865百万円（対前年同四半期比6.3%減少）、経常利益は3,207百万円（対前年同四半期比12.5%増加）、四半期純利益は1,978百万円（対前年同四半期比14.5%増加）となりました。

事業のセグメント別情報は次のとおりであります。

①不動産賃貸事業

東京国際空港におけるエンジンメンテナンスビルの新築等により賃料売上が増加したことにより売上高は8,762百万円と対前年同四半期比296百万円増加（3.5%増加）となったものの、減価償却費の増加等により営業利益は2,146百万円と対前年同四半期比64百万円減少（2.9%減少）となりました。

②熱供給事業

東京国際空港における熱供給事業は前年同四半期に比べ7月は真夏日が多く8月、9月は前年並みであったもののクールビズ等の影響により、売上高は、2,700百万円と対前年同四半期比56百万円減少（2.0%減少）となり、営業利益も原油高騰の影響を受けたこと等により615百万円と対前年同四半期比145百万円減少（19.1%減少）となりました。

③給排水運営その他の事業

東京国際空港、新千歳空港、大阪国際空港の給排水運営事業は概ね計画どおり推移し売上高は、1,518百万円と対前年同四半期比15百万円増加（1.0%増加）となり、営業利益も104百万円と対前年同四半期比16百万円増加（18.1%増加）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末における総資産は75,530百万円となり、前連結会計年度末比1,276百万円の減少となりました。その主な要因は現金及び預金が1,758百万円減少し、流動資産のその他に含まれている前払費用（地代等）が975百万円増加したこと等により流動資産は767百万円減少いたしました。また、新整備棟建設の着手等により2,405百万円の設備投資をおこないましたが、減価償却費が2,648百万円計上され252百万円減少したこと、投資有価証券が3,519百万円と時価のある株式について市場価格が下落したことにより459百万円減少し、固定資産は509百万円減少いたしました。負債は、借入金が前連結会計年度末比1,669百万円減少の19,551百万円となりました。純資産は当第2四半期累計期間純利益分が1,978百万円増加しましたが、配当金の支払、時価評価差額金が減少したこと等により、前連結会計年度末比757百万円増加の45,021百万円となりました。

自己資本比率は57.5%と前連結会計年度に比べ1.9ポイント上昇いたしました。

(キャッシュ・フローの状況)

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は3,262百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,758百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローで得られた資金は4,084百万円となりました。主なプラス要因は税金等調整前当期純利益の3,219百万円、減価償却費2,648百万円、前受収益の増加高370百万円、未払消費税の増加高213百万円であり、主なマイナス要因は法人税等の支払額1,395百万円、その他資産の増加額971百万円であります。

投資活動により使用した資金は3,104百万円となりました。主な要因は固定資産取得による支出が3,035百万円あったこと等によります。

財務活動の結果、支出した資金は2,516百万円となりました。主な要因は、設備資金等として2,760百万円の長期借入による収入があったものの、長期借入金の返済による支出3,729百万円、短期借入金の返済による支出が借入による収入を1,000百万円上回ったこと、配当金による支払額413百万円があったこと等によります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月15日付の3月期決算短信(連結)で発表いたしました平成21年3月期の連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項は、ありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)及び「四半期連結財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②重要な資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。これによる影響額はありません。

5 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,261,745 | 5,019,652 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,682,709 | 1,687,169 |
| たな卸資産 | 53,522 | 24,467 |
| 繰延税金資産 | 204,228 | 215,203 |
| その他 | 1,098,883 | 124,130 |
| 貸倒引当金 | — | △2,046 |
| 流動資産合計 | 6,301,087 | 7,068,575 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 51,864,483 | 53,739,352 |
| 機械装置及び運搬具 | 4,865,815 | 5,233,680 |
| 工具、器具及び備品 | 84,748 | 90,241 |
| 土地 | 4,150,304 | 4,150,304 |
| 建設仮勘定 | 3,352,087 | 1,368,570 |
| 有形固定資産合計 | 64,317,437 | 64,582,147 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 129,533 | 117,288 |
| 無形固定資産合計 | 129,533 | 117,288 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,519,081 | 3,978,088 |
| 長期貸付金 | 13,419 | 14,334 |
| 繰延税金資産 | 939,892 | 709,328 |
| その他 | 363,093 | 390,244 |
| 貸倒引当金 | △54,030 | △54,030 |
| 投資その他の資産合計 | 4,781,455 | 5,037,964 |
| 固定資産合計 | 69,228,425 | 69,737,399 |
| 資産合計 | 75,529,512 | 76,805,974 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 780,884 | 925,243 |
| 短期借入金 | 6,965,309 | 8,632,790 |
| 未払法人税等 | 1,160,337 | 1,352,167 |
| 未払金及び未払費用 | 433,064 | 870,057 |
| 前受収益 | 1,399,861 | 1,029,967 |
| 賞与引当金 | 137,816 | 149,455 |
| 役員賞与引当金 | 43,950 | 30,280 |
| その他 | 472,051 | 426,421 |
| 流動負債合計 | 11,393,272 | 13,416,380 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 12,585,451 | 12,587,000 |
| 長期預り保証金 | 6,289,465 | 6,290,900 |
| 繰延税金負債 | — | 4,447 |
| 退職給付引当金 | 24,233 | 23,373 |
| 役員退職慰労引当金 | 215,654 | 219,473 |
| 固定負債合計 | 19,114,803 | 19,125,193 |
| 負債合計 | 30,508,075 | 32,541,573 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,826,100 | 6,826,100 |
| 資本剰余金 | 6,982,945 | 6,982,931 |
| 利益剰余金 | 30,441,447 | 29,384,754 |
| 自己株式 | △1,560,775 | △1,560,487 |
| 株主資本合計 | 42,689,717 | 41,633,298 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 730,797 | 1,066,729 |
| 評価・換算差額等合計 | 730,797 | 1,066,729 |
| 少数株主持分 | 1,600,923 | 1,564,374 |
| 純資産合計 | 45,021,437 | 44,264,401 |
| 負債純資産合計 | 75,529,512 | 76,805,974 |

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) |
|----------------|---|
| 売上高 | 12,979,390 |
| 売上原価 | 9,289,198 |
| 売上総利益 | 3,690,192 |
| 販売費及び一般管理費 | |
| 役員報酬 | 126,045 |
| 給料及び賞与 | 208,996 |
| 賞与引当金繰入額 | 72,846 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 43,950 |
| 旅費交通費及び通信費 | 41,200 |
| 租税公課 | 51,230 |
| 減価償却費 | 9,524 |
| その他の販売費及び一般管理費 | 271,331 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 825,122 |
| 営業利益 | 2,865,070 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 974 |
| 受取配当金 | 517,884 |
| 受取手数料 | 5,488 |
| その他 | 13,577 |
| 営業外収益合計 | 537,923 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 179,568 |
| その他 | 16,748 |
| 営業外費用合計 | 196,316 |
| 経常利益 | 3,206,677 |
| 特別利益 | |
| 投資有価証券売却益 | 19,925 |
| 賞与引当金戻入額 | 305 |
| 特別利益合計 | 20,230 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 4,522 |
| 役員退職慰労金 | 1,307 |
| 投資有価証券評価損 | 1,688 |
| 投資有価証券売却損 | 43 |
| その他 | 236 |
| 特別損失合計 | 7,796 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,219,111 |
| 法人税等 | 1,204,403 |
| 少数株主利益 | 36,550 |
| 四半期純利益 | 1,978,158 |

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

| 当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日) | |
|---|-----------|
| 売上高 | 6,802,872 |
| 売上原価 | 4,890,270 |
| 売上総利益 | 1,912,602 |
| 販売費及び一般管理費 | |
| 役員報酬 | 65,790 |
| 給料及び賞与 | 105,826 |
| 賞与引当金繰入額 | 36,438 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 22,150 |
| 旅費交通費及び通信費 | 21,635 |
| 租税公課 | 19,311 |
| 減価償却費 | 4,876 |
| その他の販売費及び一般管理費 | 141,685 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 417,711 |
| 営業利益 | 1,494,891 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 576 |
| 受取配当金 | 4,292 |
| 受取手数料 | 3,165 |
| その他 | 5,020 |
| 営業外収益合計 | 13,053 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 91,189 |
| その他 | 15,186 |
| 営業外費用合計 | 106,375 |
| 経常利益 | 1,401,569 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 4,522 |
| 投資有価証券評価損 | 1,688 |
| 投資有価証券売却損 | 43 |
| 特別損失合計 | 6,253 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,395,316 |
| 法人税等 | 520,865 |
| 少数株主利益 | 1,906 |
| 四半期純利益 | 872,545 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年9月30日)

| | |
|----------------------|------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,219,111 |
| 減価償却費 | 2,647,789 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 860 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △774 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 11,135 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | 17,120 |
| 受取利息及び受取配当金 | △518,858 |
| 支払利息 | 179,568 |
| 有形固定資産除却損 | 4,522 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △19,882 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 1,688 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 4,905 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △29,055 |
| 前受収益の増減額 (△は減少) | 369,894 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △151,784 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | △5,565 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 213,391 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △970,683 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 171,740 |
| 小計 | 5,145,122 |
| 利息及び配当金の受取額 | 518,858 |
| 利息の支払額 | △184,678 |
| 法人税等の支払額 | △1,394,804 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,084,498 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,035,287 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △121,327 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 52,032 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 915 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,103,667 |

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年9月30日)

| | |
|----------------------|------------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入れによる収入 | 1,000,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △2,000,000 |
| 長期借入れによる収入 | 2,759,760 |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,728,790 |
| 預り保証金の受入による収入 | 81,723 |
| 預り保証金の返還による支出 | △215,196 |
| 自己株式の取得による支出 | △321 |
| 自己株式の売却による収入 | 48 |
| 配当金の支払額 | △412,926 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,515,702 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,534,871 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,019,652 |
| 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額 | △223,036 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,261,745 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

| | 不動産賃貸 事業 (千円) | 熱供給事業 (千円) | 給排水運営 その他事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全 社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|---------------------|---------------|------------------------|-----------|-----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上 高 | 4,406,682 | 1,605,022 | 791,168 | 6,802,872 | — | 6,802,872 |
| (2) セグメント間の内部売 上高又は振替高 | 92 | 329,715 | 161,489 | 491,296 | (491,296) | — |
| 計 | 4,406,774 | 1,934,737 | 952,657 | 7,294,168 | (491,296) | 6,802,872 |
| 営業利益 | 1,063,811 | 343,274 | 87,806 | 1,494,891 | — | 1,494,891 |

1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な品目

- | | |
|----------------|----------------------|
| (1) 不動産賃貸事業 | 賃貸ビル業等 |
| (2) 熱供給事業 | 冷房・暖房供給事業 |
| (3) 給排水運営その他事業 | 給水・排水・航空機等リース・共用通信事業 |

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

| | 不動産賃貸 事業 (千円) | 熱供給事業 (千円) | 給排水運営 その他事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全 社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|---------------------|---------------|------------------------|------------|-----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上 高 | 8,761,643 | 2,699,614 | 1,518,133 | 12,979,390 | — | 12,979,390 |
| (2) セグメント間の内部売 上高又は振替高 | 164 | 628,520 | 220,462 | 849,146 | (849,146) | — |
| 計 | 8,761,807 | 3,328,134 | 1,738,595 | 13,828,536 | (849,146) | 12,979,390 |
| 営業利益 | 2,146,397 | 614,854 | 103,819 | 2,865,070 | — | 2,865,070 |

1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な品目

- | | |
|----------------|----------------------|
| (1) 不動産賃貸事業 | 賃貸ビル業等 |
| (2) 熱供給事業 | 冷房・暖房供給事業 |
| (3) 給排水運営その他事業 | 給水・排水・航空機等リース・共用通信事業 |

前第2四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

| | 不動産賃貸 事業 (千円) | 熱供給事業 (千円) | 給排水運営 その他事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全 社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|---------------------|---------------|------------------------|------------|-----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上 高 | 8,465,456 | 2,755,904 | 1,502,921 | 12,724,281 | — | 12,724,281 |
| (2) セグメント間の内部売 上高又は振替高 | 158 | 540,259 | 255,277 | 795,694 | (795,694) | — |
| 計 | 8,465,614 | 3,296,163 | 1,758,198 | 13,519,975 | (795,694) | 12,724,281 |
| 営業利益 | 2,210,285 | 759,730 | 87,880 | 3,057,895 | — | 3,057,895 |

1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な品目

- | | |
|----------------|----------------------|
| (1) 不動産賃貸事業 | 賃貸ビル業等 |
| (2) 熱供給事業 | 冷房・暖房供給事業 |
| (3) 給排水運営その他事業 | 給水・排水・航空機等リース・共用通信事業 |

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

| 区分 | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | |
|----------------|--|------------------|
| | 金額 (千円) | 百分比 (%) |
| I 売上高 | | 12,724,281 100.0 |
| II 売上原価 | | 8,788,846 69.1 |
| 売上総利益 | | 3,935,435 30.9 |
| III 販売費及び一般管理費 | | 877,540 6.9 |
| 営業利益 | | 3,057,895 24.0 |
| IV 営業外収益 | | |
| 1. 受取利息 | 873 | |
| 2. 受取配当金 | 22,818 | |
| 3. 受取手数料 | 7,057 | |
| 4. その他 | 26,889 | 57,637 0.5 |
| V 営業外費用 | | |
| 1. 支払利息 | 173,924 | |
| 2. 固定資産撤去費 | 87,037 | |
| 3. その他 | 2,966 | 263,927 2.1 |
| 経常利益 | | 2,851,605 22.4 |
| VI 特別利益 | | |
| 1. 建物残存簿価補償金 | 263,600 | |
| 2. 貸倒引当金戻入益 | 125 | |
| 3. 役員退職引当金戻入益 | 468 | |
| 4. 賞与引当金戻入益 | 6,363 | |
| 5. 投資有価証券売却益 | 35,088 | 305,644 2.4 |
| VII 特別損失 | | |
| 1. 役員退職慰労金 | 2,223 | |
| 2. 固定資産除却損 | 177,647 | |
| 3. 固定資産売却損 | 1,321 | 181,191 1.4 |
| 税金等調整前中間純利益 | | 2,976,058 23.4 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,202,920 | |
| 法人税等調整額 | — | 1,202,920 9.4 |
| 少数株主利益 | | 46,234 0.4 |
| 中間純利益 | | 1,726,904 13.6 |

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
|--------------------|--|
| 区分 | 金額 (千円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前中間純利益 | 2,976,058 |
| 減価償却費 | 2,568,900 |
| 退職給付引当金の増減額 | △1,437 |
| 役員退職引当金の増減額 | 16,316 |
| 賞与引当金の増減額 | 2,265 |
| 役員賞与引当金の増減額 | 1,975 |
| 貸倒引当金の増減額 | △125 |
| 受取利息及び受取配当金 | △23,691 |
| 支払利息 | 173,924 |
| 有形固定資産除却損 | 177,647 |
| 有形固定資産売却損 | 1,321 |
| 投資有価証券売却益 | △35,088 |
| 売上債権の増減額 | 152,996 |
| 前払費用の増減額 | △492,342 |
| 仕入債務の増減額 | △325,223 |
| 前受収益の増減額 | 508,199 |
| たな卸資産の増減額 | △11,892 |
| 未払消費税の増減額 | 88,898 |
| その他 | △114,998 |
| 小計 | 5,663,703 |
| 利息及び配当金の受取額 | 23,691 |
| 利息の支払額 | △175,641 |
| 法人税等の支払額 | △1,070,260 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,441,493 |

| | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
|------------------------------------|--|
| 区分 | 金額 (千円) |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 投資有価証券の売却による収入 | 65,088 |
| 固定資産の取得による支出 | △4,592,072 |
| 固定資産の売却による収入 | 15,566 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 915 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,510,503 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金による収入 | 8,200,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △4,700,000 |
| 長期借入金による収入 | 1,500,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,978,280 |
| 預り保証金による収入 | 149,609 |
| 預り保証金の返済による支出 | △200,611 |
| 自己株式の取得による支出 | △619 |
| 配当金の支払額 | △413,251 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 556,848 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — |
| V 現金及び現金同等物の増減額 (△減少) | 487,838 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,630,693 |
| VII 連結子会社の非連結子会社合併による現金及び現金同等物の増加額 | — |
| VIII 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 4,118,531 |